

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ソ ー ス
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 執 行 役 員 社 長 舟 橋 孝 之
 (コード番号：6200 東証第一部)

21年7月に新作研修27本、動画20本をリリースいたしました

～岩崎四代に学ぶ仕事との向き合い方、(動画教材) フィードバック研修など

年間500本を目標に日々新作開発を行う株式会社インソース(東京本部：東京都荒川区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」)はこの度、2021年7月に新作研修を27本、動画を20本リリースしましたので、お知らせします。

21年7月末までの新作コンテンツ開発目標に対する進捗は、以下の通りです。

◇新作研修、動画(eラーニング)の開発本数

(単位：本)

	2020年			2021年							期初 来 累計	目標に 対する 進捗率	21年9月 期末 目標
	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月			
研修 (講師派遣)	27	34	28	27	27	23	29	27	29	27	278	86.8%	320
動画	15	13	26	19	22	22	38	10	24	20	209	104.5%	200

◇7月にリリースした新作研修 27本

新人・若手向け	6本	部下指導・OJT関連	1本
(新人・若手向け)対人関係構築研修		ナッジ理論のフレームワークEASTを活用した部下指導	
営業	4本	メンター	1本
(営業向け)部下の育て方研修		テレワークにおけるメンターの役割	
OA/ITスキル	3本	マーケティング	1本
リレーショナルデータベース開発の極意		行動経済学を活用した販促力強化研修	
管理職向け	2本	リーダーシップ	1本
チーム力強化研修		岩崎四代に学ぶ仕事との向き合い方	
ダイバーシティ推進	2本	評価	1本
経営戦略としての女性活躍推進研修～SDGs時代のジェンダー平等を実現するために		評価者・考課者研修～期中にやるべきことを知り、部下をサポートする	
ファシリテーション	1本	コミュニケーション	1本
会議デザイン研修～心理的安全性を高め、「意見が出ない」を解決する		ケースで学ぶ!実践アサーティブコミュニケーション研修	
思考力	1本	財務	1本
俯瞰的思考力強化研修		組織分析研修	
キャリア	1本		
50代向け研修			

■メンター研修～テレワークにおけるメンターの役割

https://www.insource.co.jp/kanrisyoku/ka_mentor_advanced.html

入社して以降ずっとテレワークという若手が増えている中で、改めてメンターの役割の重要性が高まっています。本研修では、テレワーク下のメンティに対して、どのように心理的安全を与えられるようなメンタリングをすればよいのか、学んでいただきます。

■岩崎四代に学ぶ仕事との向き合い方～エピソードから考えるリーダーの素質

<https://www.insource.co.jp/kenshu/iw-leadership.html>

三菱の創業者からの四代（岩崎弥太郎・弥之助・久弥・小弥太）のエピソードからは、時代の流れとともに柔軟にリーダーシップのスタイルを変え、危機を突破するうえでの知恵を学ぶことができます。波瀾に満ちた市況の中でも業績を伸ばした、当時のエネルギーあふれるエピソードから、リーダーとしての在り方を学ぶ研修です。

◇7月にリリースした新作動画教材 20本

コミュニケーション		評価・考課	
傾聴力～今の時代に必要な聴く力、話させる力、心を開かせる力、信頼される力 他	3本	評価者研修～モチベーションを高めるコミュニケーション編	1本
CS/接遇/クレーム対応		調整力	
カスタマーハラスメント防止研修 他	3本	交渉力講座	1本
部下育成		人事/総務/財務/法務	
フィードバック研修～助言と対話を活用し、部下・後輩をサポートする 他	2本	研修企画・教育体系構築のポイント～人材育成は組織の未来づくり	1本
考えるスキル		営業	
デザイン思考研修～イノベーション実現のプロセスを学ぶ 他	2本	営業向け 顧客の課題解決研修～顧客の抱える「非・不・未」を見つけ、ソリューションを提案する	1本
管理職/マネジメント		マナー/仕事の基本	
中級（課長級）管理職研修～課長としてのあり方・現場力編 他	2本	改めて確認したいビジネスマナー講座	1本
リスク管理・コンプライアンス		グローバル・ダイバーシティ	
リモートワークにおける労務管理講座 他	2本	人事向け LGBT 従業員が活躍できる組織づくり講座	1本

■フィードバック研修～助言と対話を活用し、部下・後輩をサポートする

<https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/feedback.html>

部下、後輩に対するコミュニケーションの手法の一つとして、「フィードバック」が注目されています。本動画では2種類フィードバック、ダイレクトフィードバック、リフレクションフィードバックについて解説し、日常のコミュニケーションを通じた部下、後輩へのサポート力向上を図ります。

◇7月にリリースした新作研修 27本 / 動画 20本

https://www.insource.co.jp/kyoiku/newrelease_2108.html

以上

【お問合せ先】株式会社インソース

<https://www.insource.co.jp/index.html>

（取材・広報に関して） 社長室（浅井・石渡）

TEL:03-5577-2283

（サービス内容に関して） コンテンツ開発部（大畑・渡辺）

TEL:03-6902-0071